

平成24年度 公共用水域における内分泌かく乱化学物質の監視・測定調査結果

【海域】 試料採取日:平成24年11月19日及び11月28日 [単位:µg/L]

海域名	採取地点名	ノニルフェノール	4-t-オクチルフェノール	ビスフェノールA
洞海湾	D2	ND	ND	0.038
	D6	ND	ND	0.064
響灘	H1	ND	ND	ND
	H5	ND	ND	ND
戸畑泊池	K7	0.168、0.196(*)	ND	0.016
境川泊地	K8	ND	ND	ND
周防灘	S-1	ND	ND	ND
検出下限値 (µg/L)		0.112、0.020(*)	0.005	0.010
予測無影響濃度 (µg/L)		0.608	0.992	47 ¹⁾ 、24.7 ²⁾

*:K7では、「平成22年度10月環境省水・大気環境局水環境課 要調査項目等調査マニュアル 4-t-オクチルフェノール及びノニルフェノールの分析方法(固相抽出GC/MS法)」でも分析を行った。

【河川】 試料採取日:平成24年11月8日及び11月21日 [単位:µg/L]

河川名	採取地点名	地点番号	ノニルフェノール	4-t-オクチルフェノール	ビスフェノールA
江川	栄橋	R-1	ND	ND	0.020
	江川橋	R-25	ND	ND	0.012
紫川	勝山橋	R-7	ND	ND	ND
神嶽川	巨過橋	R-8	ND	ND	ND
板櫃側	新港橋	R-11	ND	ND	ND
金手側	洞北橋	R-19	ND	ND	0.019
清滝川	暗渠入口	R-22	ND	ND	ND
大川	大里橋	R-23	ND	ND	ND
村中川	村中川橋	R-24	ND	ND	ND
検出下限値 (µg/L)			0.112	0.005	0.01
予測無影響濃度 (µg/L)			0.608	0.992	47 ¹⁾ 、24.7 ²⁾

【湖沼】 試料採取日:平成24年11月13日 [単位:µg/L]

湖沼名	採取地点名	ノニルフェノール	4-t-オクチルフェノール	ビスフェノールA
ます淵ダム	ダムサイト	ND	ND	ND
検出下限値 (µg/L)		0.112	0.005	0.01
予測無影響濃度 (µg/L)		0.608	0.992	47 ¹⁾ 、24.7 ²⁾

1) パーシャルライフサイクル試験による

2) フルライフサイクル試験による

予測無影響濃度:魚類へ害を及ぼさない最大の濃度(最大無作用濃度)に、10倍の安全率を乗じて設定された濃度であり、各物質の予測無影響濃度は、以下の環境省の資料から引用した。

- ・平成13年度第1回内分泌攪乱化学物質問題検討会資料(平成13年8月3日)
- ・平成14年度第1回内分泌攪乱化学物質問題検討会資料(平成14年6月14日)
- ・平成16年度第1回内分泌攪乱化学物質問題検討会資料(平成16年7月27日)

<分析方法>

平成10年度化学物質分析法開発調査報告書(環境省)